

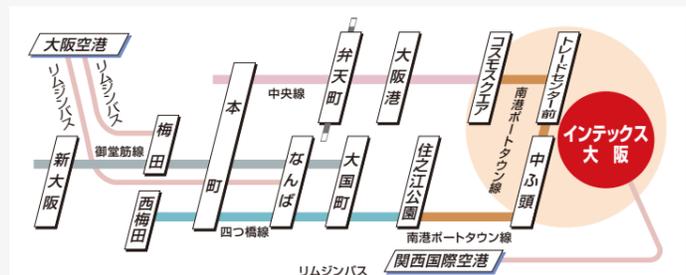


WELDING JOINS THE WORLD  
IN FRIENDSHIP

### 開催までのスケジュール (予定)

2023年 10月31日(火)	12月上旬	2024年 2月中旬～ 3月下旬	4月21日(日)～ 4月23日(火)	4月24日(水)～ 4月27日(土)	4月27日(土)	7月下旬
出展申込締切 *早期申込締切は 7月31日(月)まで *満小間になり次第 締切	出展社説明会 *会場小間図面・ 出展に関する規定 (「出展社の提出 書類」などの発表	申請書類の 提出期限 *電気・ガス・小間 装飾など	搬入・装飾施工	会期 10:00～17:00 *最終日4/27は 16:00迄	会期最終日 終了後、撤去 搬出作業開始	結果報告書 送付

### 会場への交通アクセス



#### 交通のご案内

##### ●鉄道で(新大阪から)

- ①大阪メトロ・御堂筋線→「本町」(乗換)大阪メトロ・中央線→「コスモスクエア」(乗換)南港ポートタウン線→「中ふ頭」所要時間約45分
- ②JR→「弁天町」(乗換)大阪メトロ・中央線→「コスモスクエア」(乗換)→南港ポートタウン線→「中ふ頭」所要時間約40分

##### ●大阪空港から

- (空港から)リムジンバス→「難波」(乗換)大阪メトロ・四つ橋線→「住之江公園」(乗換)南港ポートタウン線→「中ふ頭」所要時間約70分

##### ●関西国際空港から

- (空港から)リムジンバス→「ハイアットリージェンシー大阪」所要時間約50分



### お申し込み・お問い合わせ先

**2024 国際ウエルディングショー 事務局**  
産報出版株式会社

本社 〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町1-11(産報佐久間ビル) TEL.03-3258-6411 FAX.03-3258-6430  
 関西支社 〒556-0016 大阪市浪速区元町2-8-9(難波ビル) TEL.06-6633-0720 FAX.06-6633-0840  
<https://www.sanpo-pub.co.jp/> E-mail:weldingshow@sanpo-pub.co.jp

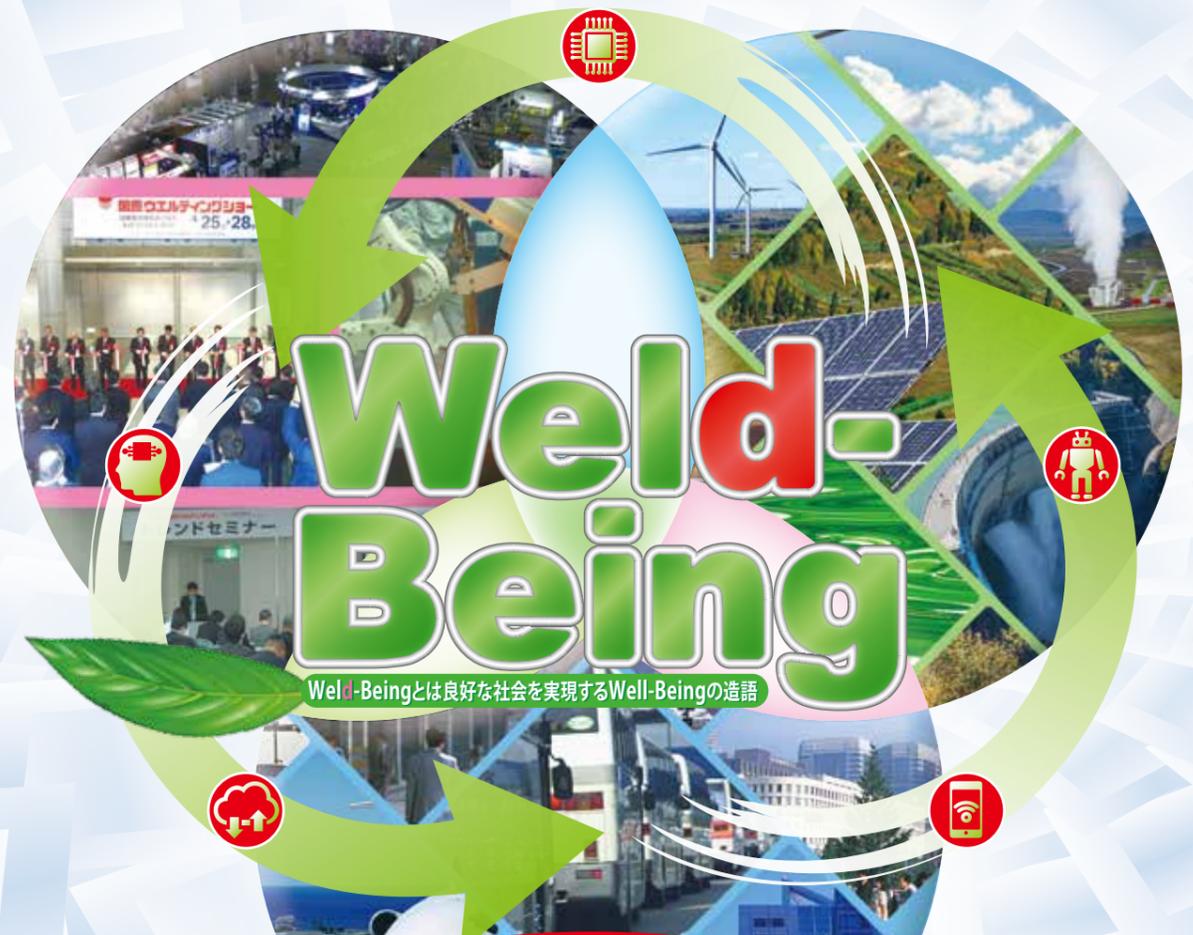
# 2024

2024.4.24<sup>WED</sup>・27<sup>SAT</sup>  
10:00～17:00 INTEX OSAKA  
Final day (27\*)10:00-16:00

# 国際ウエルディングショー

人・文化・技術をつなぐ溶接・接合, 切断の新潮流  
- Weld-Beingで環境負荷低減とDXに貢献 -

### 出展のご案内



Weld-Beingとは良好な社会を実現するWell-Beingの造語

#### 新機軸企画

展示 と 講演

充実の2大フォーラム

テクニカルセミナー

レーザ加工フォーラム

造船、自動車、鉄骨の各産業分野および非破壊検査

新開催 3Dプリンターフォーラム

コーティングに関する最新技術動向

<https://weldingshow.jp/>

会期 / 2024年4月24日(水)～27日(土)  
10:00～17:00 \*最終日4/27は16:00迄

会場 / インテックス大阪

主催 / 一般社団法人 日本溶接協会 産報出版株式会社

# 2024国際ウエルディングショー

## わが国最大の溶接・接合、切断技術専門展示会

— 常に新技術を求めて半世紀 —

1969年の第1回から数えて今回が27回目。隔年で東京、大阪と交互に開催して55年の歴史を有するところとなりましたが、この間、本ショーはそれぞれの時代背景をテーマに技術革新を促し、一貫して産業界の要請に応える先導的役割を果たしてまいりました。

今回は、出展社数が大阪開催では過去最大規模となりながら、残念ながら2020年国際ウエルディングショーが開催中止となったため8年ぶりに大阪を舞台としての開催となりますが、溶接・接合、切断に関する最新技術・製品が一堂に集結することに加えて、レーザ加工や話題の3Dプリンターなど広範囲な分野にわたってあらゆる技術・製品、情報が集中的に展開されることが予想されます。

また、本ショーは、溶接、切断からレーザ加工、マイクロ接合、粉体加工、溶射、表面改質、非破壊検査あるいは話題の3Dプリンター・DXやIoT、AIに至る広範な分野に及び、溶接に関連したあらゆる技術、製品、情報が集中的に展開される一大イベントとなっています。

さらに、本ショーは世界屈指の国際溶接・接合、切断展示会としての評価を得ており、世界の著名メーカーが揃って出品し、世界をリードする最先端技術が一堂に展開されることから、アジア各地からの抜群の集客力と相まって、溶接に関するアジアにおけるハブ展示会としての地位を確立しております。新製品がいち早く発表されること、ふんだんに実演が行われることが大きな特徴であると同時に、このショーの入場者の過半数近くがエンドユーザーの技術者であるというのも本ショーの特筆されるべきポイントの一つです。ゆえに本ショーは技術者層を中心に圧倒的な観客動員を誇り、技術ショーとして国際的にも際立った評価を得ています。

### 開催要領

- 名称 2024国際ウエルディングショー  
JAPAN INTERNATIONAL WELDING SHOW 2024
- 会期 2024年4月24日(水)～27日(土) [4日間]
- 開催時間 10:00～17:00 \*最終日4/27(土)は16:00迄
- 会場 インテックス大阪  
大阪市住之江区南港北1丁目5-102
- 主催 一般社団法人 日本溶接協会  
産報出版株式会社
- 協賛団体 (一社)溶接学会、(一社)軽金属溶接協会、(一社)日本溶接材料工業会、(一社)日本高圧力技術協会、(一財)日本溶接技術センター、(一社)全国高圧ガス溶材組合連合会、(一社)日本溶射学会、日本溶射工業会、(公社)石油学会、ステンレス協会、(一社)日本チタン協会、全国基礎工業協同組合連合会、(一社)スタッド協会、(一社)日本ロボット工業会、(一社)日本鉄鋼協会、(公社)日本船舶海洋工学学会、(一社)日本機械学会、(一社)日本電機工業会、(一社)日本建築学会、(公社)土木学会、(一財)日本海事協会、(一財)発電設備技術検査協会、(一財)光産業技術振興協会、(一社)レーザー学会、レーザー協会、(一社)スマートプロセス学会、(一財)近畿高工エネルギー加工技術研究所、(一社)日本鋼構造協会、(一社)鉄骨建設業協会、(一社)全国鐵構工業協会、(一社)日本建築構造技術者協会、全国厚板シャリング工業組合、アルミニウム建築構造協議会、(公社)日本鉄筋継手協会、全国圧接業協同組合連合会、(一社)日本橋梁建設協会、(一社)日本非破壊検査協会、(一社)日本非破壊検査工業会、(一社)日本検査機器工業会、(一財)電子科学研究所、(一社)CIW検査業協会、(一社)日本AM協会、(一社)レーザプラットフォーム協議会、日本プラスチック板協会、(一社)日本鉄道車輛工業会、(公財)新産業創造研究機構、(一社)日本鍛圧機械工業会、(一社)レーザ加工学

- テーマ 人・文化・技術をつなぐ溶接・接合、切断の新潮流  
—Weld-Beingで環境負荷低減とDXに貢献—  
(Weld-Beingとは良好な社会を実現するWell-Beingの造語)
- 入場料 2,200円(税込) (団体・学生550円(税込))
- 併催行事
  - 溶接・接合おもしろ館 一大阪から溶接・接合学術研究の知と文化を発信一
  - 技能伝承プラザ (ものづくりを支える技能伝承をテーマに実演、展示で立体的に展開される特別行事)
- 新機軸企画 (展示会と講演会で構成)
  - 2大フォーラム
    - レーザ加工フォーラム FLMP 2024 FORUM on LASER MATERIAL PROCESSING 2024
    - 3Dプリンターフォーラム F3DP 2024 FORUM on 3D PRINTER 2024
  - テクニカル・セミナー 造船、自動車、鉄骨の各産業分野および非破壊検査、コーティングに関する最新技術動向
  - トレンドセミナー (出展社プレゼンテーション)
  - テーマ別ソリューションミニセミナー
- 関連行事 溶接学会春季全国大会  
溶接連合講演会  
アジア溶接連盟(AWF)行事

### 出展対象

- アーク溶接関係:アーク溶接機、ミグ溶接機、ティグ溶接機、プラズマ溶接機、サブマージアーク溶接機、エンジン溶接機、バッテリー溶接機、パイプ溶接機、溶接ホルダトーチ、アーク溶接用センサー、制御機器、アーク溶接ロボット、アーク溶接自動化機器、溶接材料、その他
- 抵抗溶接関係:スポット溶接機、シーム溶接機、プロジェクション溶接機、抵抗溶接用ガン、抵抗溶接用電極材料、抵抗溶接制御機器、品質管理機器、抵抗溶接ロボット、抵抗溶接用自動化機器・システム、その他
- レーザ加工関係:ファイバーレーザ加工機、ブルーレーザ加工機、グリーンレーザ加工機、炭酸ガスレーザ加工機、YAGレーザ加工機、その他レーザ加工機、レーザ加工用ガス、その他
- 3Dプリンター:材料、装置、システム、その他
- その他溶接関係:ろう付関連(各種ろう付炉、ろう付トーチ、自動ろう付装置、ろう付材料など)、はんだ付関連(各種はんだ付装置、はんだ材料など)、FSW(摩擦かくはん接合)関連、電子ビーム加工機、高周波溶接機、超音波溶接機、ガス圧接機、接着・ボンディング、その他
- 鉄骨加工関係:建築鉄骨加工用資材、機械切断機、開先加工機、穴あけ加工機、シャーリングマシン、反転機、仮組治具、ガウジング機、バリ取り機、溶接・切断機器、溶接ロボット、ショットブラスト、鉄骨CAD/CAM、非破壊検査装置、バス間温度測定機材、その他
- 非破壊検査関係:放射線透過試験装置、超音波探傷装置、フェースドレイ探傷装置、超音波厚さ計、AE装置、浸透探傷装置、磁気探傷装置、渦流探傷装置、VT装置、ひずみ計測装置、工業用X線フィルム、増感紙、自動現像機、材料試験機、非破壊評価機器、硬度測定機等計測機器、材料・検査システム、画像処理装置、損傷劣化予測システム、新材料・複合材料の探傷、評価測定機、検査サービス、その他
- 表面改質関係:溶射機器・材料、粉体内溶溶接機器・材料、肉盛溶接機・材料、レーザピーニング、ホットプレス、その他
- 熱処理関係:熱処理機器全般、PWHT装置、加熱装置、高周波装置、その他
- 熱切断関係:ガス切断機、プラズマ切断機、NC切断機、レーザ切断機、アトレス、ネステイング、簡易自動化機器、その他
- 機械加工関係:機械切断機、開先加工機、穴明け加工機、パイプ切断機、シャーリングマシン、ベンディングロール、その他
- 治具・省力化機器関係:ポジショナー、ターニングロール、マニピュレーター、各種治具、吊りビーム、その他
- 安全・衛生・環境関係:溶接面、遮光カーテン、作業服、安全靴、その他安全保護具、防じんマスク、ヒューム集塵機、その他衛生器具、環境測定機器、その他
- 溶接補助関係:スパッタ防止剤、エンドタブ、裏当て材、その他
- 工場設備関係:送風機、集塵機、プラストマン、コンプレッサー、洗浄機、バキュームクリーナー、ホイス、その他工場設備機器、その他
- 高圧ガス関係:各種高圧ガス、高圧ガス容器、容器用バルブ、圧力調整器、流量計、混合器、乾式安全器、逆火防止装置、ボンベ搬送器具、ボンベスタンド、その他
- 流通関係:溶材商社向けコンピュータシステムパッケージ、容器管理システム、配送管理機材、IT関連、運搬車、その他
- 工具関係:各種ゲージ、研削研磨器具、研削砥石、電動・エア・油圧工具、クランプ、面合わせ器具、芯出し器具、その他
- コンピュータ関係:CAD、CAM、CIM、シミュレーション、バーチャルファクトリー関連製品、教育訓練システム、その他
- その他:自動車分野、造船分野、建築分野

## 国際ウエルディングショーの評価および魅力

- 世界の最先端技術が集う
- エンドユーザーの高い支持
- 来場者の過半数近くがエンジニア
- 豊富な実演展示

展示会規模は、前回東京開催時(2022年、東京ビッグサイト)でみると、312社(うち海外製品19カ国81社)の出品があり、会場面積は37,370m<sup>2</sup>に及びました。

入場者数も100,413人(海外633人)にのぼり、材料加工を対象にしたこの種の専門展示会としては他に例をみないほどの圧倒的な観客動員を達成しました。

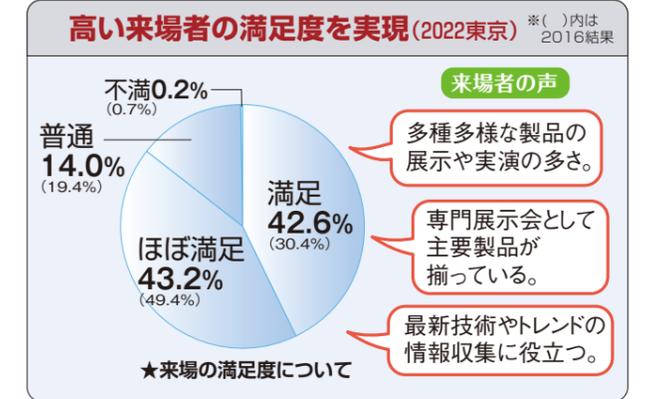
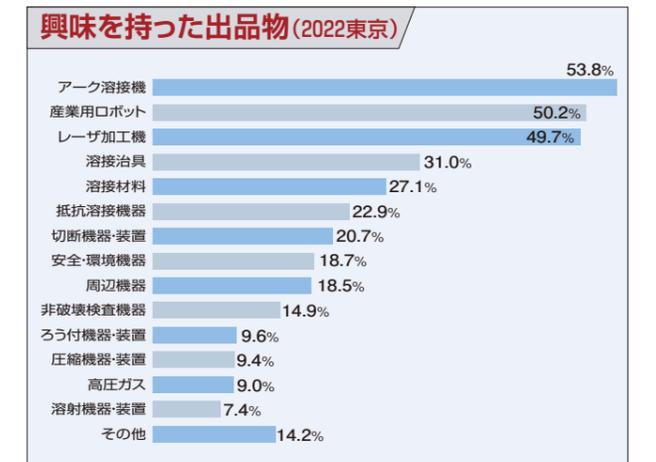
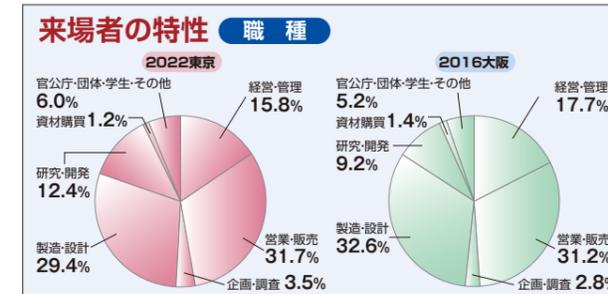
しかも、特筆されるべきことは、このショーの来場者の大

半がエンドユーザーの技術者であるということ、これに加えてメーカー、ディーラー、大学・研究機関、官公庁まで加わり、その業種も自動車、電気、電子、造船、建築、鉄道車両、航空機、産業機械、化学、石油工業、鉄鋼、金属などあらゆる分野に及んでいます。

このように本ショーは、世界の先端技術が揃う技術ショーとしての特徴と高い国際性に加えて、中国、韓国、台湾、インド、ベトナム、タイ、インドネシア、シンガポール、マレーシア、などアジア各国からの抜群の集客力と相まって、溶接に関するアジアにおけるハブ展示会としての地位を確立しています。

開催状況	2022東京	2016大阪
出展社数	312社(海外19カ国)	216社(海外14カ国)
会場面積	37,370m <sup>2</sup>	18,577m <sup>2</sup>
入場者数	100,413人	88,945人

※2020大阪は新型コロナウイルス感染症拡大に伴い開催中止。



### 来場者動員に向け積極展開

国際ウエルディングショーへの最大の評価は、質の高い来場者が得られること。その実現に向けて、広報宣伝活動の拡大強化やインターネットの積極活用などによって、国内はもとよりアジアを中心とした海外からのディーラー、ユーザーを含め圧倒的動員を図ります。

- 広報宣伝活動の拡大強化
  - 各都道府県溶接協会、協賛団体の協力も含め業界関係者への徹底した展示会招待券等のDMを実施。
  - 週刊新聞「溶接ニュース」、月刊雑誌「溶接技術」及び主要産業情報紙・雑誌への広告を展開します。
  - ニュースリリースの定期送付によってショーへの関心を高めます。
- オンライン・コンテンツの積極活用
  - WEB版国際ウエルディングショーを開設し、ショーの事前PRからトレードショーシステムとしての活用などオンライン上での来場・商談

の場を総合的に展開します(一部有料コンテンツあり)。

- 電子メールによる来場誘致を促進します。
- 来場者事前登録の推進
  - 来場者の事前登録を促進し、ショー来場への動機付けを強化します。
  - 事前登録者に対し、ショーの事前事後における諸サービスを展開します。
- 海外参観者の来場促進
  - 英文季刊誌「Welding Promenade」における宣伝活動、DMの徹底、ニュースリリースの直接送付などにより海外からの参観者の動員をはかります。
  - 各国溶接団体の協力によるPRを実施します。
- 招待券の発行
  - 観客動員と取引先招待用に招待入場券を作成。出展社には1小間につき300枚を無料で贈呈。追加については有料にて頒布します。

# テーマに対応。魅力ある多彩なプラン

2024国際ウエルディングショーの魅力は、特設行事や関連行事など多彩なプログラムも一つ。また、講演、セミナーの充実もその一つで、集客効果の高い内外の関連行事がショーを盛り上げています。今回は、「溶接・接合おもしろ館」や「技能伝承プラザ」を始め、テーマに対応した魅力あるプランを企画しております。

## 新機軸企画

### 展示と講演

国際ウエルディングショーのフォーラムとは、ショー会場内のゾーニングにより特設された展示と会議ホールにおける講演とが有機的に結合された独特のイベントです。最新鋭機器・材料の展示・実演から、最先端技術の基礎と応用に関する最高権威・第一線技術者による講演に至るまで一堂に展開されることとなり、ショーを一層ダイナミックに盛り上げています。

今回、フォーラムは新機軸としてレーザ加工、3Dプリンター

## 充実の2大フォーラムとテクニカル・セミナー

の2つの専門分野に集約され、別途テクニカルセミナーを設け、造船、自動車、鉄骨の各産業分野および非破壊検査、コーティングに関する最新技術動向を網羅するなど従来に増して幅広い展開が実現しております。

なお、各フォーラム・セミナーとも講演会(4月24日(水)~26日(金))への参加は有料です。

### 2大フォーラム

**レーザ加工フォーラム** FLMP 2024  
FORUM on LASER MATERIAL PROCESSING 2024

**新開催** 専門性に特化した集中セミナー併催  
**3Dプリンターフォーラム** F3DP 2024  
FORUM on 3D Printer 2024



### テクニカルセミナー

造船、自動車、鉄骨の各産業分野  
非破壊検査、コーティングに関する最新技術動向を網羅



## 画期的なセミナー

今回の国際ウエルディングショーの特徴の一つは、セミナーが充実していることで、次のプログラムが組まれています。

### ●トレンドセミナー(出展社プレゼンテーション)

超人気のセミナーで、招待講演と出展社によるプレゼンテーションセミナーで構成されています。セミナーでは、DXの応用やIoT、システム、ロボット関連といった先端技術や新しいプロセスなど興味ある最新の技術についてホットな解説が行われます。

4月24日(水)~26日(金)



### ●テーマ別ソリューションミニセミナー

会場内のオープンスペースを使い、出展社より来場者へ自動化・省エネ・人材育成など個別課題に的を絞った技術ショートプレゼンテーションを実施。

課題解決のポイントを数分間で簡潔に示し、ものづくり支援を行う。

4月24日(水)~26日(金)



## 特設イベント

### 溶接・接合おもしろ館

- 大阪から溶接・接合学術研究の知と文化を発信—
- 産学連携企画コーナー
- 溶接・接合カフェ
- 国際化対応
- 溶接体験コーナー



### 高校生コンクール



## 技能伝承プラザ

ものづくりを支える技能伝承をテーマに  
実演、展示、立体的に展示される特別行事。

- 実技デモ/優秀技能者による溶接公開実技
- 作品展示/JIS検定試験片モデル、JIS検定欠陥モデル、全国大会競技課題作品、技能五輪競技課題作品
- DVD放映/技能訓練DVD教材の放映



## 工業高校生バスツアー

## トレード機能の強化 —効率的に有意義な4日間を実現!—

- ビジネスマッチングシステムの無料提供
- テーマ別ソリューションミニセミナーの開催
- ビジネスラウンジ(商談スペース)の設置
- 「Welding Promenade」  
(グローバルビジネスネットワークの構築)

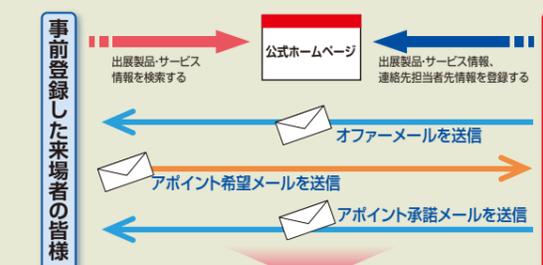
### ビジネスマッチングシステムについて

事前登録した来場者と出展社が会期前に情報交換をすることで、会期中の有益な商談を創出し、出展社の顧客獲得・販売促進効果が期待できるアポイントシステムです。



### 事前マッチングサービスのご案内

#### サービスの流れ



出展社と来場者のアポイント成立!! 当日展示会場で商談へ

## 集客効果高い内外の関連行事

(予定)  
2024国際ウエルディングショーに合わせ開催される充実した関連行事。

### 溶接学会春季全国大会

わが国の溶接に関する学術団体による学術講演会。4月23日から25日(予定)までの3日間にわたり、隣接会場で開催されます。大会では、期間中、数百件のぼる研究論文が発表されます。

### アジア溶接連盟(AWF)行事

日本を含めアジア13カ国の溶接団体が加盟して設立されている組織で、アジア地域の溶接技術の普及と向上に共通課題をもって活動を展開している。

### 溶接連合講演会

溶接学会、日本溶接協会、産報出版による共催にて、溶接技術の基礎から応用に至る幅広いテーマを集めて行われる来場者に人気のセミナー。

## テーマ別ソリューションミニセミナー

会場内のオープンスペースを使い出展社より来場者へ行う5分間の課題解決ミニセミナー(参加無料、募集枠あり)。

## ビジネスラウンジの設置

出展社と国内外の来場者との商談に利用。効果的な商談の場を提供。

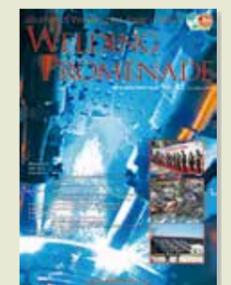


## 海外ディーラー、ユーザーの特別招待

アジア各国より多数のディーラー、ユーザーを会場に特別招待。出展社との貴重なビジネスマッチングの場を提供致します。歓迎レセプション等も開催。

## 「WELDING PROMENADE」の発行

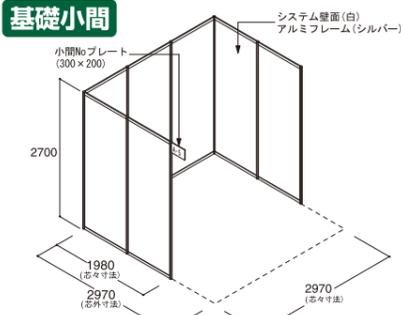
アジアと世界をつなぐ日本初の英文季刊誌(発行部数:14,146部)。世界各国とのネットワークを最大限に活用した「双方向型」の溶接専門情報誌。電子版も含めて海外へ向けて積極的に展示会のPRを図る。



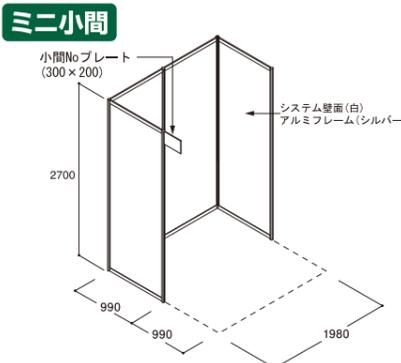
42号表紙

# 出展バリューアップサービス

## 出展要領



小間規格：間口3×奥行3×高さ2.7m  
(独立小間は8小間以上)



小間規格：間口1.98×奥行1.98×高2.7m

### パッケージブース (1小間タイプ基本プラン・予定)

料金 (税込) ※暫定価格	あらかじめパラペット、社名板、受付台、椅子、照明器具、カーペット、コンセントがセットになっている。
1小間タイプ 78,540円	
2小間タイプ 130,515円	
3小間タイプ 170,940円	
ミニ小間タイプ 69,300円	

(※ほかに小間料金、電気幹線工事費及び電気使用料が必要となります)

## 出展料金 (税込)

通常料金	
基礎小間料金 9m <sup>2</sup>	¥330,000 (一般) ¥297,000 (会員)

### 早割特典

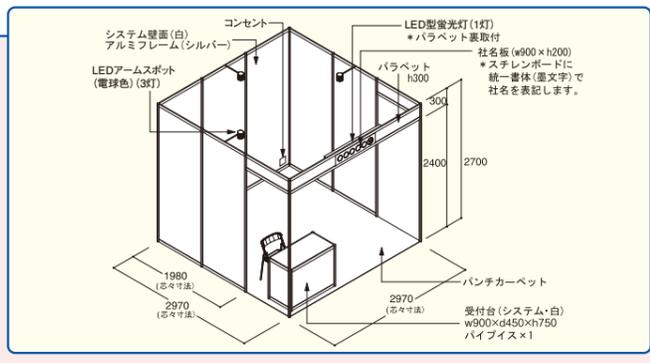
2023年7月31日(月)まで → **早期申込割引**

通常料金	
基礎小間料金 9m <sup>2</sup>	¥297,000 (一般) ¥275,000 (会員)

\*早期申込割引は、2023年7月31日(月)までに出展の申込を頂き、かつ支払期限までに申込金(出展料の50%)入金の確認が取れた出展社に限り適用いたします。

通常料金	
ミニ小間料金 3.92m <sup>2</sup>	¥132,000 (一般・会員)

※初めての出展、最後の出展から8年以上のブランク(2016大阪以前)があるリピーターに限定。中小企業、行政、協賛団体向け。但し展示物に制限があります。(1社1小間のみに限る。)



### 申込方法

添付所定の申込用紙に所要事項記入の上、事務局へお申し込みください。  
※模倣品・偽造品の展示等は禁止されています。

### 申込み先

産報出版株式会社 2024国際ウエルディングショー事務局  
〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町1-11(産報佐久間ビル)  
TEL03-3258-6411 FAX03-3258-6430  
〒556-0016 大阪市浪速区元町2-8-9(難波ビル)  
TEL06-6633-0720 FAX06-6633-0840

### 小間料金の支払い

事務局は出展申込書を受理し承認後請求書を発行しますので、出展小間料金の50%を申込金として記載の期日までに支払ってください。  
尚、残額は2023年10月31日までに全額払い込みください。

### 出展の変更または解約

変更または解約を希望される場合は、書面に事務局宛にご連絡ください。  
※出展を取り消された場合、下記の通り解約料金を申し受けます。  
2023年1月26日～2023年10月31日まで …… 出展料の50%  
2023年11月1日以降 …… 出展料の全額  
割当小間の全部または一部を事務局の承認なしに他に譲渡、貸与もしくは交換することはできません。出展社が2024年4月23日までに割当小間を使用しないときは小間の権利を失い、この場合、払込済みの料金は返還いたしません。

### 出展社説明会

2023年12月上旬(予定)に出展社説明会を開催し、本ショーの会場構成、出展展示品、実演等に関する規定の詳細について説明いたします。

### 最終出展申込み

**2023年10月31日(火)締切り**

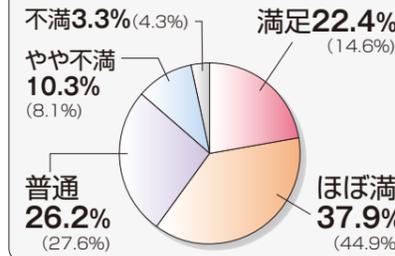
※ただし、満小間になり次第締め切ります。

## 出展社の高い満足度を実現 (2022東京)

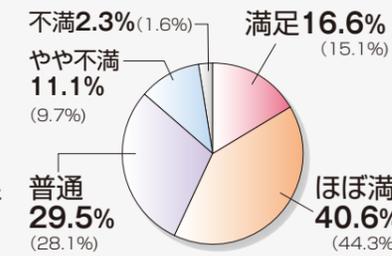
※( )内は2016結果

### 出展に関する満足度

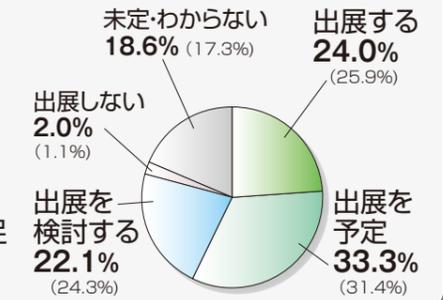
#### 出展結果について



#### 来場者層について



### 次回開催への出展予定



### 新型コロナウイルス感染症対策のガイドラインについて

2024国際ウエルディングショー事務局は、一般社団法人日本展示会協会作成の「展示会業界におけるCOVID-19 感染拡大予防ガイドライン」及び「インテックス大阪 新型コロナウイルス感染防止のための対応指針」に沿って、今後の感染状況などにより適宜対応し、状況に合わせた感染防止対策を講じながら開催に向けて準備を進めてまいります。

また開催にあたりましては、出展社および来場者を含めた関係者の皆様の安全を最優先に考え、会場である大阪府・市はじめ関係諸官庁、関係自治体と連携を取りながら、展示会運営に関するすべての方々の健康・安全を守る対策を講じてまいります。  
詳細については、その時点の感染状況を踏まえ、出展社説明会にてご案内します。

## 運営要領抜粋 (予定)

### ● 装飾

#### ● 主催者が行う基礎施設

(1)基礎施設として並列小間には高さ2.7mのシステムパネル(白)を組み立て、間仕切りは幅1.98mの袖パネルを取り付ける。通路角に配置された小間の通路側サイドパネルは設置されない。

(2)全小間に統一した小間番号を表示する。

#### ● 出展社が行う装飾等

(1)小間内の装飾、電気配線は各自で行う。

(2)並列小間の間仕切り残り1.0mは自由に使用できる。ただし、その高さは1.2mまでとし、見通しがきくようにすること。

(3)並列小間、ブロック小間および4～6小間の最大の高さは2.7m。

(4)独立小間出展社は、通路側面1/2を開放し見通しがきくようにする。

●その他遵守していただく装飾規定については出展社説明会で配布する出展要領に基づく。

### ● 照明・実演用電気

#### ● 会場既設の照明

天井の蛍光高圧水銀灯の照度は平均400ルクスの明るさがある。

#### ● 電気の供給

主催者は、出展社が行う小間内照明、出展物実演等に要する電力は、出展社の申込みにより供給する。

#### ● 電気幹線工事費

主催者は、出展社の電気供給申込みにより幹線工事を行う。供給幹線工事費は出展社の負担となる。

#### ● 電気使用料

インテックス大阪の料金体系に基づいて算定する。

●電気使用に関する事項については、出展社説明会において詳しく説明する。

### ● 水道・ガス・電話

#### ● 水道

展示館内には給排水装置が設けてあり、所定の手続きにより水

の供給が受けられる。給排水工事費は出展者の負担となる。

#### ● ガス

酸素、窒素、アルゴンなどは実演に必要な最小限の数量を承認手続きを得た上で会場に持ち込み可能となる。ただし、プロパン、溶解アセチレン、水素などの可燃性ガスは承認を受けても会場に持ち込みはできない。屋外金属配管工事等が必要となる。

#### ● 通信回線

出展社の希望により小間内に専用の臨時電話およびインターネット回線を有料にて設置することができる。

### ● 出展物の管理・保護

#### ● 出展物の保全

主催者は、会場内での出展物の保全について最善の管理と保護にあたるが、不可抗力による損害、盗難による責任は負わない。出展社は、会期中小間内において自主的に万全の管理措置を講ずるよう願う。

#### ● 火気・危険物品の取扱い

##### ● 禁止行為

各会場小間内は大阪市火災予防条例により、①喫煙②裸火の使用③危険物品の持ち込みが禁止されている。実演等、やむを得ず、禁止行為を行う場合は、必要最低限のものに限り、主催者より管轄の消防署に禁止行為の解除申請書を提出し、承認を受けた後に会場への持ち込み、実演が可能になる。ただし、提出書類の不備や立入検査の際に防火管理、危険防止措置が不完全な場合は、設備の改修、使用禁止等が命ぜられ、承認されないことがある。

●危険物品を使用する実演等を行う出展社および裸火を扱う出展社はその届出を提出期限厳守で提出する。その後、主催者がとりまとめて消防署へ提出する。1社でも提出遅延や内容変更が生じると、全体へ影響を及ぼすため注意する。

●その他遵守していただく火気・危険物品の規定については、出展社説明会で配布する出展要領に基づく。